

《Yレール用》 ソフトクローズシステム

このたびは、阿部興業の製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

⚠ 施工にあたってのご注意

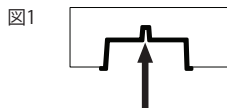
- 一般住宅・集合住宅以外へは使用できません。
- 屋外では使用できません。
- 本品は扉の跳ね返りを抑えるものであり、怪我の防止を保証するものではありません。
- 油圧ブレーキの作動油を抜いたり注入したりするなど本製品の分解や改造をしないでください。
- 季節や環境条件でご使用中に閉じる速度が変化することがあります。
- 故障の恐れがありますので、本製品に潤滑油や洗剤などの薬品をかけないで下さい。
- 油圧ブレーキから油がにじみでたり、しずくがたれている場合、放置しておくと事故につながる恐れがあります。購入元に交換を依頼してください。

1. ストライカの取付け

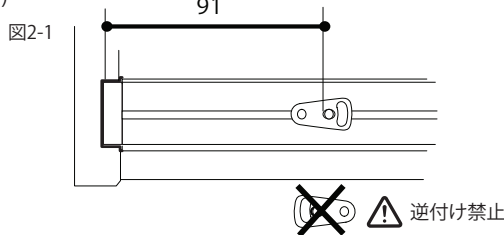
- 扉上部に添付されている「ストライカ」と「ストライカ取付ビス」を使用します。



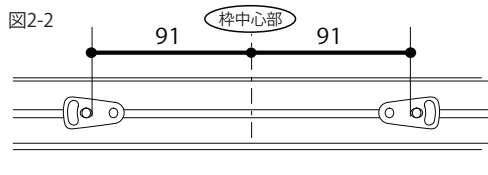
- 鴨居枠のレール中央部にある溝(図1)に「ストライカ」を「ストライカ取付ビス」で取り付けてください。



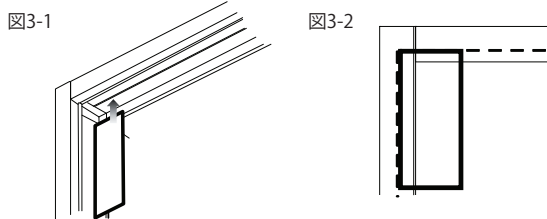
- 取り付け位置は縦枠の戸シャクリから91mm離れたところ です。(図2-1)



※引分・4本引違の場合(図2-2)

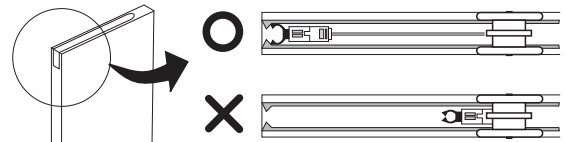


- 本紙を中央部の点線で折ると、91mmです。型紙として使用してください。(図3-1・3-2)



2. 扉の取付け

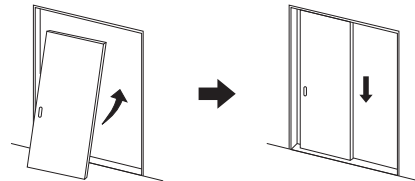
- 扉上部に取り付けてあるクローザーの状態を確認してください。



ユニット内のストライカキャッチが扉端にあるか確認してください。
万が一図の状態であれば、カチッと音がするまで扉端によせてください。

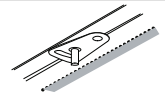
- 扉を枠に取り付けてください。

- ①扉を若干斜めにして、鴨居に挿入してください。
- ②戸車がレールはまるように扉をゆっくりおろしてください。



- ⚠ ストライカにご注意ください。

扉をぶつけないように、開口中央付近で立て付けてください。



3. 動作確認と調整

- 扉の動作がスムーズになるように、以下の調整を行ってください。

- ① 引き戸の前後(奥行き)方向の調整
調整範囲: 基準位置より右に 2 mm 左に 2 mm
- ② ストライカの調整
クローザー中央に位置を合わせてください。
- ③ 戸車の調整～別紙内装引き戸添付の施工説明書をご覧ください。
※クローザーとストライカの掛りが少ないと、クローザーがはずれてしまう場合があります。その場合は、戸車で扉を上方向に調整してください。

- 扉を閉めて動作確認を行ってください。

うまく作動しない時は…

- ストライカの位置・方向はあっていますか?

➡ 1. ストライカの取付け

- 戸車はレールにはまっていますか?

- クローザーは正しい状態になっていますか?

➡ 2. 扉の取付け

- 扉に負荷がかかっていませんか?

- クローザーとストライカは正しく勘合していますか?

➡ 3. 動作確認と調整

- 枠の施工に曲がりはありませんか?

※上記以外の場合は販売店または弊社にお問い合わせください。